

# まちかど アルバム



遷喬小学校など

## 大地震の教訓生かせ 「鳥取市総合防災訓練」

9月9日(金)、合併後初となる鳥取市総合防災訓練が、市内各所で行われました。この訓練は、昭和18年に起きた鳥取大地震を教訓にして、昭和53年から毎年実施しているもので、この日は防災関係者や市民のみなさん約4400人が参加。訓練会場の一つの遷喬小学校では、無害な人工煙を充満させた「煙体験ハウス」が設置され、児童らが、煙に巻かれた際にはハンカチで鼻や口を覆うなどの対処方法を学びました。また、バケツリレーや、倒壊した家屋から被災者を助け出す訓練なども行い、いざという時に備えました。



用瀬町瀬戸川

## 女性救出のお手柄に救助功労表彰

川に転落した女性を救助した用瀬町用瀬の<sup>まえた みずず</sup>前田美鈴さんへ、9月9日(金)、智頭警察署長から感謝状が贈呈されました。大雨洪水警報が発令されていた9月3日の午後、前田さんは、増水して流れも急になっている瀬戸川で、救助を求める女性を発見し無我夢中で引き上げたそうです。前田さんの勇気ある行動が、尊い人命の救助に結びつきました。



佐治町高山

## 大きくなったかな 「佐治二十世紀梨収穫体験ツアー」

9月10日(土)、「佐治二十世紀梨収穫体験ツアー」が行われました。これは、今年6月に佐治町高山の梨園で袋かけを体験した大阪府高槻市立上牧小学校<sup>かんまき</sup>5年生の児童が、梨の収穫を兼ねて訪れたものです。一行は、さじアストロパークを見学したあと、梨園で大きく育った梨を収穫しました。また、この日は佐治選果場で「梨まつり」が開催されており、選果施設を見学したり、まつりに参加したりして、秋の味覚「二十世紀梨」を思いっきり満喫しました。



鳥取市文化ホール

## 練習の成果をこの一日に 「第26回鳥取市青年芸術祭」

9月11日(日)、若者が一つの目標に向かって練習を重ね、その成果を発表する「鳥取市青年芸術祭」が鳥取市文化ホールで開かれました。26回目を迎える今年の芸術祭に出品された作品は、生け花、写真など26点。ステージでは、5つの団体による、エネルギッシュなパフォーマンスやしっとりとした日本の伝統楽器の演奏のほか落語などが披露され、訪れた観衆を楽しませました。

